

2019年2月18日

<報道発表資料>

沖縄セルラー電話株式会社
KDDI 株式会社

KDDI グループ、ネットワークの強靭化に向け、 「沖縄セルラー 沖縄～九州海底ケーブル」を新たに建設 ～5G 時代の高トラフィックと大規模災害への対応を支える～

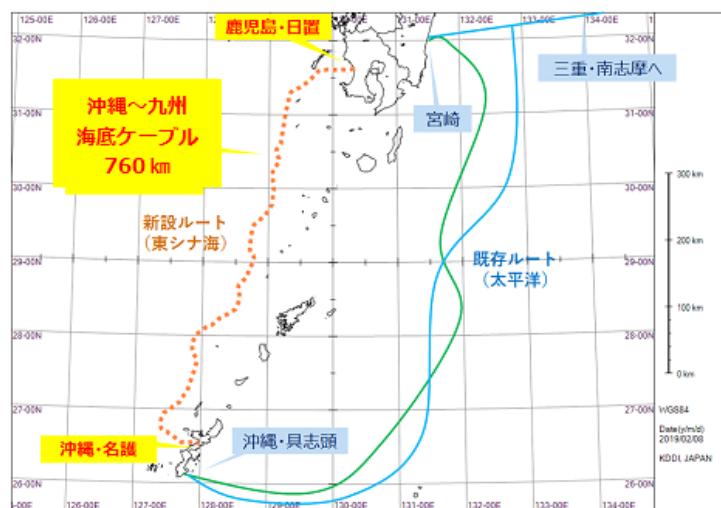
沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：湯淺 英雄、以下 沖縄セルラー）は、KDDI 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋 誠、以下 KDDI)の協力のもと、沖縄 九州間の海底ケーブルにおいて、これまでの太平洋ルート（2本）に加え、東シナ海ルート 「沖縄セルラー 沖縄～九州海底ケーブル」（以下 本海底ケーブル）を新たに建設します。

本海底ケーブルは、今後さまざまな産業や地域経済にも活用が見込まれる次世代移動通信システム「5G」の普及に伴うトラフィックの増加や、南海トラフ地震をはじめ想定される大規模災害への対応を見据え、80Tbps（容量）の大容量通信を可能とし、沖縄経済の発展にも貢献していきます。

■ 「沖縄セルラー 沖縄～九州海底ケーブル」の概要

- (1) ネットワーク構成 沖縄県名護市～鹿児島県日置市
- (2) 運用開始時期 2020年4月（予定）
- (3) 回線容量 80Tbps
- (4) 全長 約760km

■ ネットワーク概略図



以上

【報道機関からのお問い合わせ先】

沖縄セルラー 総務部 大城 098-953-3153
KDDI 広報部 大田 03-6678-0690